学校番号	１０６

平成３１年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書道Ⅱ」　（東京書籍）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰの授業で学んだことを発展させて、書道の創造的な諸活動を行い、個性豊かな作品を作ることを目指します。
・漢字の歴史を追いながら作品を制作し、書の文化と伝統についての理解を深めます。
・立体的な書として「刻字」作品を制作し、自己表現の幅を広げます。

２　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：書への関心・意欲・態度	b：書表現の構想と工夫	c：創造的な書表現の技能	d：鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、書の効果的な表現の技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	・観察 ・レポート ・ワークシート	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	漢字の書(書体の変遷)	・篆書による学習 基本・臨書・鑑賞 甲骨文 小臣艅犧尊 石鼓文(半切1/2)	○		○	○	a:篆書の成立やその表現技法について関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b:篆書の美を感受し、表現を工夫している。 c:表現技法を身に付け、自己の表現活動に発展させている。 d:篆書の造形美や特徴を深く理解し、書と文字と文化について幅広く考え、篆書のよさや美しさを味わっている。	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品
		・隷書による学習 基本・臨書・鑑賞 礼器碑(半切1/2)	○		○	○	a:隷書の美とその表現技法について関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b:隷書の美を感受し、表現を工夫している。 c:表現技法を身に付け、自己の表現活動に発展させている。 d:書と文字と文化について幅広く考え、隷書のよさや美しさを味わっている。	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品
		・草書による学習 基本・臨書・鑑賞 十七帖(半切1/2)	○		○	○	a:草書の成立や特徴について関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b:草書の美を感受し、表現を工夫している。 c:表現技法を身に付け、自己の表現活動に発展させている。 d:書と文字と文化について幅広く考え、草書のよさや美しさを味わっている。	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品

2学期	2字創作	・二字熟語による創作作品制作（5書体による書き分け） 半切1/3 相互鑑賞会	○	○		○	a:学習してきた古典を背景に、漢字作品の制作に意欲的・積極的に取り組もうとしている。 b:自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 c:自己表現のための撰文や用具・用材の選択を適切に行い、創造的な表現の技能を身に付け表している。 d:互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品
	漢字仮名交じりの書	・漢字仮名交じりの書 作品制作（1/3） 相互鑑賞会	○	○		○	a:漢字と仮名の調和をはかりながら、創造的な作品制作に意欲的に取り組もうとしている。 b:自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 c:自己表現のための撰文や用具・用材の選択を適切に行い、創造的な表現の技能を身に付け表している。 d:互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品
	刻字	・刻字 書稿制作 籠字 彫る	○	○		○	a:立体書としての美の表現に興味・関心を深め、基礎・基本の刀法や表現技法を主体的に身に付けようとしている。 b:刻字の表現分野を理解して感性を豊かにし、創造性豊かな表現の工夫をしている。 c:刻字の表現をするための刀法を身に付け、自己の表現活動に発展させている。 d:刻字の造形美や刻刀が奏でる立体美を感じ取っている。	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品
3学期	刻字	彩色 仕上げ 相互鑑賞会						

	大字書	・大字書 半截	○	○			a:大字書の制作に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b:自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 c:体全体を使って大作を制作している。 d:大作作品のよさや迫力を創造的に味わっている。	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　　b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。